

業況観測アンケート（２０２５年度 第１四半期）調査結果
（ 前 年 同 期 比 ）

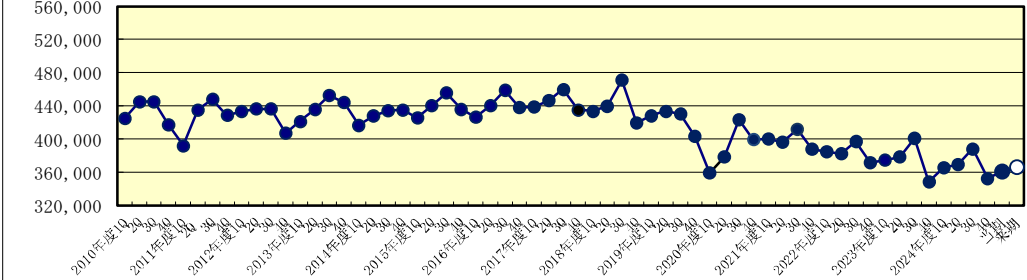
2025/7/23

集計企業数 31社

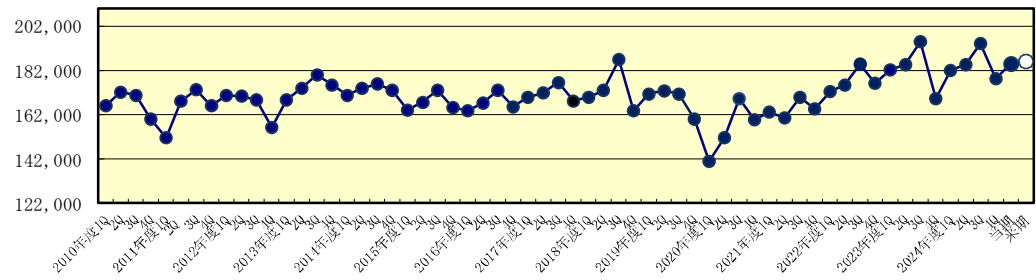
（アンケート値指数換算）

	出荷数量 動向			出荷金額 動向			製品在庫 (期末)			製品価格 動向		
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+ 5 0 %超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+ 4 5 %～+ 5 0 %未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+ 4 0 %～+ 4 5 %未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+ 3 5 %～+ 4 0 %未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+ 3 0 %～+ 3 5 %未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+ 2 5 %～+ 3 0 %未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+ 2 0 %～+ 2 5 %未満	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+15 %～+ 2 0 %未満	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.7	0.2	0.2
+10 %～+ 1 5 %未満	0.6	0.0	0.0	0.8	9.4	0.6	0.0	0.5	0.0	0.0	0.6	0.2
+ 5 %～+ 1 0 %未満	17.7	9.6	0.7	10.9	2.4	0.3	0.0	0.2	0.2	2.5	8.7	1.1
+ 5 %未満	2.1	3.5	8.1	11.3	3.8	13.2	4.6	3.3	3.1	18.0	10.1	16.5
± 0 %	5.9	1.0	8.9	3.4	1.4	13.8	6.1	12.8	16.1	11.1	13.2	13.9
- 5 %未満	3.9	5.7	13.0	4.8	6.1	3.4	4.5	7.1	5.3	0.6	0.2	1.1
- 5 %～- 1 0 %未満	2.0	12.0	1.3	0.3	9.5	1.5	17.6	8.7	0.2	0.0	0.0	0.0
- 1 0 %～- 1 5 %未満	0.2	0.6	0.8	0.6	0.3	0.0	0.2	0.2	8.1	0.0	0.0	0.0
- 1 5 %～- 2 0 %未満	0.0	0.5	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
- 2 0 %超	0.5	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

出荷数量動向 （トン）



出荷金額動向 （百万円）



業種別動向観測アンケート（2025年度第1四半期）調査結果

2025/7/23

（前年同期金額比）

集計企業数 31社

当期(4～6月)実績

建 築	建築資材	道路車両		船舶・構造物	機械・電気機械・金属	木工製品	家庭用	トラフィックペイント
		新 車	補 修					
-3.9	3.0	2.9	2.3	0.2	-0.6	-0.2	-5.6	-4.9

メーカーのコメント例

建築・外装

・春の繁忙期で緩やかな成長基調にあるとみられる向きもあったが、リフォーム需要などは低調で、資材価格、運賃等高騰により発注は鈍化し着工数、床面積も縮小で前期比減となった。

建築資材

・主力のアルミサッシ、P C M建材を中心に低調傾向が続くが、建築基準法改正前の住宅駆け込み需要により堅調に推移した。

新車

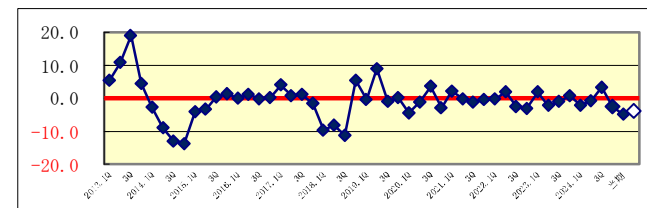
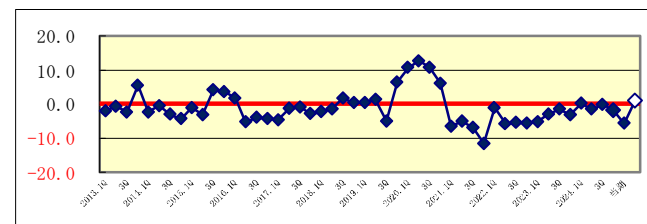
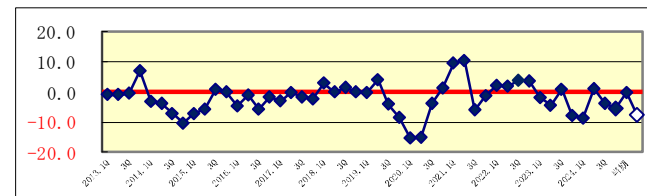
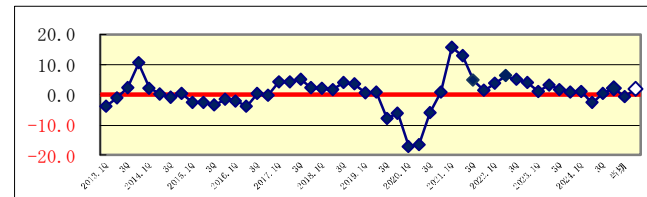
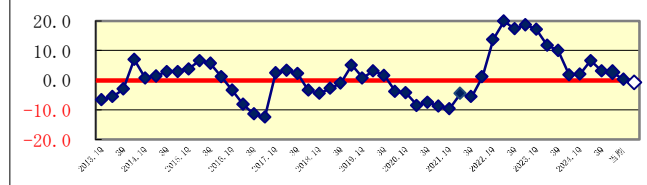
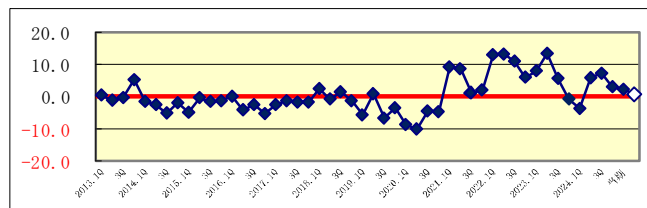
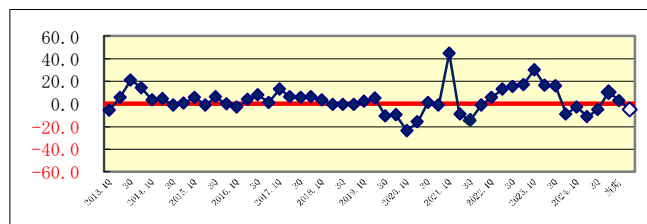
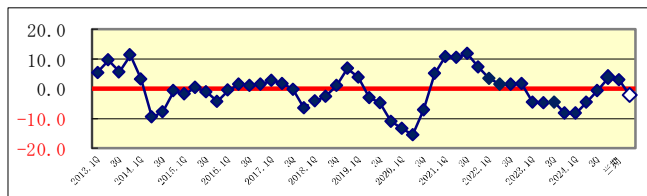
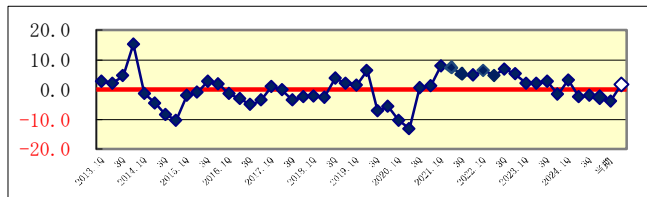
・新車関連は年初から回復基調で、特にSUVやハイブリッド車が好調で出荷台数も伸びており、僅かながらも前年比増となった。今後のトランプ関税の動向が大きく懸念される。

補修

・在庫台数は改善の兆しがあり、大型車両分野でも引き続き環境対応製品の需要増により好調であった。水系塗料の新規獲得もあり、微増となった。

船舶・構造物

・船舶関連は新造・修繕共に堅調な推移もみられたが、建造船サイズの小型化等により前年に比べ数量が減少傾向。
・構造物は都市部の再開発需要が緩やかに減少しており、やや低調であった。



メーカーのコメント例

機械・電気機械・金属製品

・工作機械、銅製家具、金属製品向けは堅調であったが、人手不足の長期化と費用高止りにより建機・重車両・鉄鋼市場もふるわず、全体的には微減傾向である。

木工製品

・住宅関連は厳しい状況が続く、家具の売れ行きも低調であるため塗料の出荷状況は芳しくない。価格上昇に対する市場の反応としても反発が強く、製品製造現場では「使用量抑制」が続く。

家庭用

・オンライン販売は好調な一方で、ホームセンターの売り上げは前年割れが続いており、業界全体で伸び悩んでいる状況である。週末の天候不良の影響もあったとみられる。

トラフィックペイント

・工事発注は横ばいで、区画線材料なども例年通りの出荷見込みであるが、原材料費、光熱費の高騰による価格改定の影響で前年比減となった。

全体

・建築分野の市況は停滞感を増しており、特に地方で塗装予算の圧縮もみられた。自動車や建築資材の需要は堅調に推移し、コスト高をある程度価格転嫁できたため金額は増加したが、数量は引き続き低調である。

◆ 業種別動向観測アンケート（四半期）の回答の「前期」・「当期」データを月次の解析方法に従って計算した。

◇ 「来期予測」回答データを同様に計算した。

業種別動向観測アンケート（2025年度第1四半期）調査結果

2025/7/23

（前年同期比）

集計企業数 31社

（アンケート値）

集計企業数	建築・外装			建築資材			道路車両						船舶・構造物			機械・電気機械 ・金属製品			木工製品			家庭用			トラフィック ペイント		
							新車			補修																	
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+50%超	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+45%～+50%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
+40%～+45%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
+35%～+40%未満	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+30%～+35%未満	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
+25%～+30%未満	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+20%～+25%未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
+15%～+20%未満	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
+10%～+15%未満	0	1	1	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
+5%～+10%未満	1	1	1	2	1	2	0	3	1	1	1	0	2	0	0	3	3	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0
+5%未満	2	0	4	6	4	3	3	3	3	2	1	3	1	5	3	5	1	6	1	3	1	1	0	1	1	1	1
±0%	2	3	7	0	2	2	1	0	1	2	2	2	2	0	3	1	4	6	2	0	2	2	1	3	0	0	1
-5%未満	6	7	4	0	0	2	1	2	3	1	1	1	1	2	0	2	8	2	1	0	0	2	1	0	0	1	0
-5%～-10%未満	5	5	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	2	1	3	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	1
-10%～-15%未満	2	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
-15%～-20%未満	0	0	2	1	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	2	2	0	0	1	0	0	0
-20%超	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	1	0	2	1	1